

子どもへの（12歳から15歳）新型コロナワクチン接種への対応について

6月16日に日本小児科学会および日本小児科医会から相次いで行われた提言を元に、新潟大学医学部小児科齋藤昭彦教授のご助言をいただいた上で、新潟県内における12歳から15歳までの子どもへの新型コロナウイルスワクチン接種についての対応について、その考え方を新潟県医師会として提案します。

1. まずは、基礎疾患のある子ども*と子どもに関わる業務従事者等（園・学校の教職員等）へのワクチン接種を最優先で実施すべきと考えます。
2. 12歳から15歳の子どもへの接種は基本的には個別接種で行うべきと考えます。集団接種を行う場合は、できる限りリスクを軽減するための対策と対応を十分に整備したうえで実施すべきと考えます。
3. 接種に当たっては、ワクチン接種のメリットとデメリットに関して、本人および保護者に個別の十分な説明と接種後の慎重な対応が必要と考えます。
4. ワクチン接種を希望しない子どもと保護者に対しては、周囲からの差別や非難を受けないような配慮をすべきと考えます。

健康な12歳以上の子どものワクチン接種を勧める理由

健康な12歳以上の子どもへのワクチン接種は総合的に考えて、積極的に、かつ、丁寧に進めるべきと考えます。ワクチンを接種することで、重症化、そして感染を予防することが可能です。それによって感染予防のための様々な制限のある生活下にある子どもたちの心身の健康への影響を減らすことができること、子どもにもまれながらも起こる合併症を予防できること、周囲の感染源とならないこと、集団免疫を獲得できることなどが可能となります。

大人とは違う小児への配慮が必要な理由

小児COVID-19感染者が無症状や比較的軽症である一方で、国外での小児のワクチン接種において、接種後の発熱や接種部位の疼痛などの副反応の出現頻度が大人と比べて高いことが報告されています。最近、若年者にほとんどが軽症とはいえ、ワクチン2回目接種後の心筋炎の報告もあり、今後、子どもの接種が世界的に増加するにつれて、どのような副反応がどの程度、発生するかについては不明の点もあり、注意深く情報を集めていく必要があります。一方で、このような起こりうるデメリットについて、分かりやすく丁寧に説明する必要があります。その上で、接種によるメリットも説明した上で、本人と保護者でよく考えてもらう必要があります。ワクチン接種時の緊張などからくるこの年齢特有の接種直後に起こる血管迷走反射や、ヒトパピローマウイルスワクチン接種後に経験したような接種後

時間が経過してからの慢性的な疼痛や種々の不定愁訴等への対応が必要となります。

※ **基礎疾患のある子どもとは**

国外では、神経疾患、慢性呼吸器疾患および免疫不全症を有する子どもの新型コロナウイルス感染例において、COVID-19の重症化が報告されています。国内においても接種対象年齢となる基礎疾患¹⁾のある子どもの重症化が危惧されますので、主治医と相談の上でワクチン接種を積極的にすべきと考えられます。

主な基礎疾患は以下の通りです。詳しくは、1) および2) をご参照ください。

難治性喘息、その他の慢性呼吸器疾患

先天性心疾患（チアノーゼや心不全症状がある、または治療ないし運動制限を受けている、不整脈、肺高血圧、手術予定など）

慢性腎疾患、末期腎不全、腎移植患者

脳性麻痺、難治性てんかん・神経疾患、染色体異常症、重症心身障害児・者

血液疾患（白血病、再生不良性貧血、原発性免疫不全症候群など）

糖尿病・代謝性疾患

小児がん

リウマチ性疾患・自己免疫疾患・自己炎症性疾患・血管炎症候群

内分泌疾患（副腎機能不全、下垂体機能不全、甲状腺機能亢進症など）

消化器疾患・肝疾患（潰瘍性大腸炎、クローン病、自己免疫性肝炎、肝硬変など）

H I V感染症・その他の疾患や治療に伴う免疫抑制状態

精神障害者保健福祉手帳を所持している、又は自立支援医療（精神通院医療）で「重度かつ継続」に該当する場合）や知的障害（療育手帳を所持している場合）

高度肥満（BMI30以上）

1) 厚生労働省：第43回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会予防接種基本方針部会（2020年12月25日開催）資料（日本小児科学会提出文書を含む）。
<https://www.mhlw.go.jp/content/10906000/000711250.pdf>（2021年6月20日アクセス）

2) 厚生労働省：新型コロナウイルスワクチンの接種順位の上位に位置づける基礎疾患を有する者の範囲について（令和3年3月19日事務連絡）

<https://www.mhlw.go.jp/content/000756902.pdf>（2021年6月21日アクセス）

2021年6月21日
新潟県医師会